7．資本金及び資本剰余金の明細　（単位：円）

区分		期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘要
資本金	政府出資金	20,840,961,877	0	0	20,840,961,877	
	民間出資金	0	0	0	0	
	計	20,840,961,877	0	0	20,840,961,877	
資本剰余金	資本剰余金					
	施設費	0	0	0	0	
	運営費交付金	0	0	0	0	
	補助金等	0	0	0	0	
	寄附金等	△ 617,175,779	0	243,957,129	△ 861,132,908	注
	目的積立金	0	0	0	0	
	前中期目標期間繰越積立金	536,001,627	0	0	536,001,627	
	計	△ 81,174,152	0	243,957,129	△ 325,131,281	
	損益外減価償却累計額	△ 2,017,099,544	△ 455,713,208	△ 243,433,109	△ 2,229,379,643	注
	民間出えん金	920,995,365	0	0	920,995,365	
	差引計	△ 1,177,278,331	△ 455,713,208	524,020	△ 1,633,515,559	

注　工具器具備品、ソフトウェアの除却による減少
　　資本剰余金（243,957,129円）　損益外減価償却累計額（△243,433,109円）

8．運営費交付金債務及び当期振替額等の明細

⑴　運営費交付金債務の増減の明細

・運営費交付金の収益化は費用進行基準、「独立行政法人会計基準」及び「独立行政法人会計基準注解」に関するQ＆AのQ79―1―2にあります（第2法）を採用しております。

・当機構業務の対象である情報処理は、技術の進展がめまぐるしく、また、新たな標準や規格等が国際的に次々と登場しております。このような状況に柔軟に対処していくために、予算の配分も、重点的に行う対象そして期間を、年度単位に限定することなく考慮する必要があります。従って、年度単位ではなく、ある程度長い期間設定のなかで予算執行を考えているため（第2法）を採用しております。

（単位：円）

交付年度	期首残高	交付金当期交付額	当期振替額				期末残高
			運営費交付金収益	資産見返運営費交付金	資本剰余金	小計	
平成23年度	1,796,689,415	―	1,292,468,637	504,220,778	0	1,796,689,415	0
平成24年度	―	3,793,494,000	3,562,393,952	231,100,048	0	3,793,494,000	0
合計	1,796,689,415	3,793,494,000	4,854,862,589	735,320,826	0	5,590,183,415	0

⑵　運営費交付金債務の当期振替額の明細

・業務達成基準及び期間進行基準は採用しておりません。

①平成23年度交付分

1）プログラム開発普及業務

区分		金額（円）	内訳
費用進行基準による振替額	運営費交付金収益	1,039,975,483	①運営費交付金収益化額 （業務費　1,039,975,483円）
	資産見返運営費交付金	23,887,500	②資産見返運営費交付金額 （ソフトウェア　23,887,500円）
	資本剰余金	0	
	計	1,063,862,983	

2）情報技術セキュリティ評価・認証業務

区分		金額（円）	内訳
費用進行基準による振替額	運営費交付金収益	2,291,227	①運営費交付金収益化額 （業務費　2,291,227円）
	資産見返運営費交付金	51,492,773	②資産見返運営費交付金額 （工具器具備品　51,492,773円）
	資本剰余金	0	
	計	53,784,000	

3）信用保証業務

区分		金額（円）	内訳
費用進行基準による振替額	運営費交付金収益	0	①運営費交付金収益化額 平成23事業年度は財務収益等が信用保証業務費を上回っており運営費交付金は未使用
	資産見返運営費交付金	0	
	資本剰余金	0	
	計	0	